



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.46

Edition June 14th, 2017

エスピノス会長来日

多数の表敬訪問が実現

6月6日(火)から10日(土)までWKFエスピノス会長が来日し、関係各位を表敬訪問しました。

7日(水)にはWKF名誉会長でもある全空連の笹川堯会長、(公財)日本武道館の三藤芳生理事・事務局長、岸信夫外務副大臣、そして松野博一文科大臣と鈴木大地スポーツ庁長官を訪問しました。

笹川会長との面談では、オリンピック決定の鍵となった日本と世界の緊密な協力関係を2020年の大会成功のためいっそう強化していくことを確認しました。

日本武道館は東京オリンピック空手競技の会場であり、三藤理事には正式決定前から力強い応援を頂いています。外務省では、世界各地のスポーツ・政府関係者に引き続き空手をアピールしていくために協力を依頼、また松野文科大臣にはスポーツを通じた国際貢献事業「Sports For Tomorrow」の活用を提案していただき、充実した面談となりました。

議連の中心人物

8日(木)には竹下亘・自民党国対委員長、菅義偉官房長官を表敬訪問、菅官房長官には空手道推進議連の会長、竹下氏には幹事長として強力なバックアップを継続していただいている経緯があります。

翌9日(金)には東京オリンピック実施にあたっ



全空連の笹川会長を表敬。

て中心人物となり、WKFが協働作業をしていく方々——丸川珠代・五輪担当大臣、東京2020組織委員会の森喜朗会長、室伏広治スポーツ局長、そして日本オリンピック委員会の竹田恆和会長、齋藤泰雄常務理事を訪問、こうして3日間で多数の面談が叶いました。

エスピノス会長はすべての訪問先で、感謝の言葉に加え「2020年、ユニバーサルスポーツとして、いかに素晴らしい空手競技を実現するかが重要であり、同時に日本発祥の伝統文化としての空手を世界へ発信したい。このことが2024年のオリンピック種目採用と、それ以降の定着を後押しするでしょう」と述べていました。

2ページ目に各訪問先での写真を紹介します。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

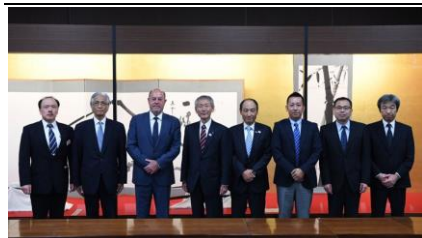
世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp

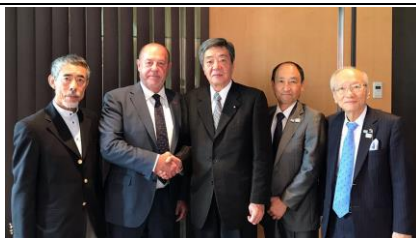


World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.46

Edition June 14th, 2017



日本武道館 三藤理事・事務局長（左から4人目）と。2020年は競技会場としてお世話になります。



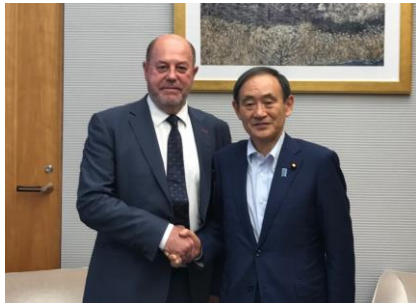
竹下自民党国対委員長（中央）には空手道推進議連の立ち上げ当初よりバックアップをして頂いています。



東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会の森会長。オリンピック決定のお礼とともに2020年へ向けた協力体制を確認。（写真：Tokyo 2020）



日本空手道会館では笹川会長、栗原副会長、日下事務局長を表敬。



菅官房長官には空手道推進議連会長として多大なサポートをいただいたことに感謝の意を伝えました。



組織委員会オフィスを訪問、室伏スポーツ局長（右）はじめ空手実施に係るスタッフに挨拶をしました。



岸外務副大臣（右）。2024年以降のオリンピック開催都市は海外なので、外交は重要性を増します。



丸川五輪担当大臣（右）を訪問。東京オリンピック空手競技の成功を誓いました。



日本オリンピック委員会の竹田会長（右から2人目）および齋藤常務理事（右）。同日JOC主催「オリンピックコンサート」にも出席しました。



松野文科大臣との会談は「Sports For Tomorrow」の活用等将来的な話題に及びました

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp